

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補 修又は維持運営等措置	小学校維持管理事業	礼文町	206,100	100,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小学校維持管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		礼文町		
交付金事業実施場所		礼文町大字香深村字トンナイ ほか2件		
交付金事業の概要		健全な学校運営等のため、本交付金を小学校の維持管理費に充当し、教育環境の向上を図ります。 (町内小学校3校の電気料金1ヶ月分)		
総事業費	206,100	交付金充当額	100,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	100,000	
交付金事業の成果目標		当該小学校は離島という立地上、学習塾や稽古事の融通が利かない町でありながら、熱意ある教師の方々の努力もあって、成績優秀者や島外への進学者を多く輩出しています。また、島自体を教材としたカリキュラムや小中高の各校が一環となった授業など、礼文島ならではの授業は、保護者や町民からも好評で存在が望まれています。礼文町は少子化、過疎化の影響を受け小学校の数は減っており、学校の運営にかかる予算も余裕があるとは言えない状況が続いているため、本交付金を小学校の維持管理費に充当する事により、健全な学校運営と授業展開を図り、ひいては発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していく事としま		
交付金事業の成果指標		町内小学校3校1ヶ月間の健全な学校運営と授業展開を行い、環境教育の向上を図ります。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、町内小学校3校(9月時点:児童112名、教員31名、職員3名、計146名)1ヶ月間の健全な学校運営と授業展開を行う事ができました。今後も引き続き交付金を活用する事で、教育環境の向上を図り、地域の理解促進に繋げていく予定です。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
小学校維持管理事業		随意契約(競争性無し)	北海道電力株式会社	206,100
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H33				

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。